Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

記者発表資料

平成 28 年 10 月 10 日 九 州 地 方 整 備 局

阿蘇山の噴火に対する土砂災害専門家の調査結果について

平成28年10月8日に発生した阿蘇山の噴火に関し、降灰状況等を把握するため、国土技術政策総合研究所及び国立研究開発法人土木研究所の土砂災害に関する専門家を派遣し調査を実施しました。

○土砂災害に関する専門家

国土技術政策総合研究所 土砂災害研究部

土砂災害研究室 室長 野呂 智之

国立研究開発法人 土木研究所

火山・土石流チーム 主任研究員 藤村 直樹

○調査日時

平成28年10月9日(日)

時 間	内 容
11時00分	地上からの降灰量調査
\downarrow	
15時30分	上空へリ調査

○土砂災害に関する専門家の所見

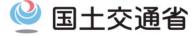
- ・火口より西側周辺では、厚く堆積した火山灰が認められるものの、流域全体では土砂の流出に大きな影響を与えるような火山灰の堆積は確認されなかった。
- ・流域内に整備された砂防堰堤等では、火山灰由来と考えられる灰色がかった堆積物が認められたものの、 $10月8日 \sim 9$ 日の降雨による大きな土砂移動は認められなかった。

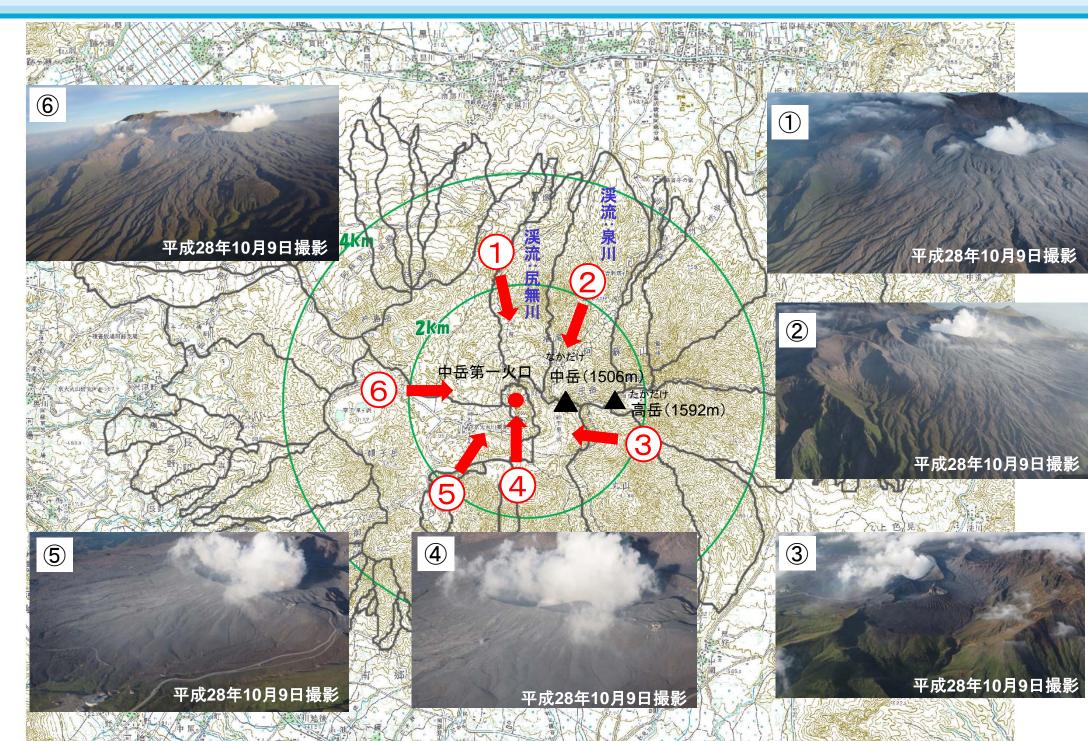
問い合わせ先

【問い合わせ先】

九州地方整備局 河川部 河川計画課 課長 坂井 佑介

電話:092-476-3523(本部直通)





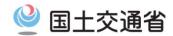




写真1 流域全体の降灰状況を確認



写真3 流水の顕著な濁りが無いことを確認



写真2 降灰状況を確認

《泉川流域内の状況②》



写真4 斜面に明瞭な火山灰の堆積が無いことを確認

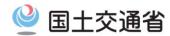




写真5 流水の顕著な濁りが無いことを確認



写真7 路面上の降灰状況を確認



写真6 斜面に明瞭な火山灰の堆積が無いことを確認



写真8 斜面に明瞭な火山灰の堆積が無いことを確認